

令和7年（2025年）10月3日（金）13時00分 配布

項 目	農業高校等出前授業（北海道美幌高等学校）の開催について
配付資料	農業高校等出前授業（北海道美幌高等学校）開催要領
内容及び 報道に当 たつての お 願 い	オホーツク総合振興局では、オホーツク管内で活躍する農業者等から高校生に向け、農業・農村の持つ魅力と可能性を発信し、農業への理解と関心を深めるため「<u>農業高校等出前授業</u>」を実施しています。 本年度の第一回として、次のとおり北海道美幌高校で開催します。 記 1 日時 令和7年10月10日（金）9時30分～14時30分 2 場所 （1）株式会社 希来里ファーム （網走郡津別町上里156番地 TEL：0152-77-3366） （2）合同会社 川瀬牧場 牛舎 及び 牧場の宿 GYUGYU-TTO （牛舎：網走郡津別町字豊永214番地2） （牧場の宿：網走郡津別町字豊永40番地5） （TEL：0152-77-3732） 3 内容 概要等の説明を聞いた後、ほ場や牛舎等を見学しながら農業者の方と意見交換を行う。 4 報道（取材）に当たってのお願い 生産者のほ場や牛舎等の見学を予定しています。防疫の観点から、<u>取材を希望される場合は、10月8日（水）12時までに下記へ連絡をお願いします。</u> オホーツク総合振興局産業振興部農務課農業経営係 担当：多賀谷 TEL：0152-41-0664（農業経営係直通） FAX：0152-44-0240（農務課直通）
他のクラブ との関係	
担当窓口	オホーツク総合振興局産業振興部農務課 主幹 小堀 秀顕 直通電話 0152-41-0664（内線2703） 

農業教育高度化事業
農業高校等出前授業（北海道美幌高等学校）・開催要領

1 目 的

近年、本道の新規就農者数は概ね 500 人で推移しているが、農家後継者の就農は年々減少しているため、今後、新規参入者の就農促進とともに、農家子弟に対する一層の就農意欲の喚起が必要である。

このため、オホーツク管内で活躍する農業者等から高校生に向け、農業・農村の持つ魅力と可能性を発信していくことにより、農業への理解向上を促し、就農意欲喚起を図るため、「農業高校等出前授業」を行う。

2 主 催

北海道オホーツク総合振興局

3 日時及び場所

令和 7 年（2025 年）10 月 10 日（金）9 時 30 分～14 時 30 分

場 所	時 間	概 要
美幌高校	9:30 発	移動（美幌高校→津別町）
希来里ファーム	10:15～11:45	農場概要説明、農場視察
川瀬牧場	12:00～12:40	牧場概要説明、牧場視察
牧場の宿 GYUGYU-TTO	12:45～14:00	昼食・講義
美幌高校	14:30 着	移動（津別町→美幌高校）

4 対象者

北海道美幌高等学校 未来農業科 1 年生（14 名）

5 講 師

株式会社 希来里ファーム 代表取締役 中山 和彦 氏

合同会社 川瀬牧場 牧場の宿 GYUGYU-TTO 川瀬 保子 氏

6 内 容

生産者のほ場や生産施設を視察することで農業の現場を知ってもらい、生産者から、6 次産業化の経緯や取り組みの工夫、法人経営の利点や特色を実際に聞くことによって、農業への理解を深めるとともに、農業の持つ魅力を体感してもらう。